

# S Series.

シリーズ

平成19年度豊橋親善大使(イタリア・パヴィーア在住)のステファノ・ボヴェーリオさんが四季折々の旬のイタリアレポートを4回シリーズでご紹介します。

## 第3回「クリスマスの時期は12月8日から1月6日までって知ってました？」

イタリアではクリスマス(12月25日)は一年で一番大切な祭りで、イタリア人にとって二つの意味を持ちます。一つはキリスト誕生の日という宗教上のお祝いの日、もう一つは家族や親戚が揃って同じ時間を過ごす大切な一日であるということです。

では、問題:具体的に何をやるのでしょうか? 答え:食べて、おしゃべりする!

特に昼食は長時間におよぶため、準備は数日前から始まります(我が家では11月から始まりました)。当日は日々の食事ではあまり食さないものやクリスマスにちなんだ特別な料理がテーブルに並びます。パテ、キャビア、スモークサーモン、丸ごとのホロ



ぴかぴかの店先

ホロ鳥か七面鳥か鶏に詰め物をしたもの(中身は日本風ハンバーグの材料に近い)、お菓子はパネトーネ、バンドーロ、トローネなど。(イタリア人は豊橋動物園でのどかに散歩するあのホロホロ鳥も食べる!ごめんね)クリスマスと呼ばれる日は12月25日のみですが、クリスマスの時期は、実は聖母マリアがキリストを宿したといわれる12月8日から流れ星に導かれた東方の三博士がキリスト誕生の場に到着した1月6日(エピファニー)までを指し、街全体とそこに暮らす人々を巻き込み、盛り上がっていきます。家の内外にはツリーやキリスト降誕を人形で表した模型を置き、お店のウィンドウは色とりどりに飾られ、



輝く街並

平成19年度豊橋親善大使 サックス奏者

ステファノ・ボヴェーリオ さん

ステファノさんは、奥様の故郷である豊橋で3年間過ごした後、一昨年8月にイタリアに帰国。現在、演奏活動のほか、教育省の「音楽を用いた人格形成プロジェクト・サックスコース」の新設により国立中学校でサックスとソルフェージュ、小学校2校で音楽の授業を持つ。



街中がイルミネーションで輝く魅惑の季節。どこもプレゼントや準備のための買物の人々で賑わいます。また、子どもたちにとってのクリスマスは魔法の日です。12月に入ると25日を心待ちにし、当日の朝は、謎のサンタクロースがツリーの下に置いていったはずのプレゼントを見つけるため早起します。

学校は12月22日から1月6日までお休みとなり、家では24日の晚餐(日中は普段通り)から始まり、25日のクリスマス、26日はキリスト教の最初の殉教者である聖ステファノ記念日、続いて大晦日、元旦、6日のエピファニーまでお祝いが続きます。エピファニーには貧乏で醜い老魔女



本年もよろしくお祈りします

が訪ねて来て、良い子の靴下にお菓子を入れるという言い伝えがあります。但し、わがままだったり、悪い事ばかりする子には「炭」だけを入れていきます。この「炭」、実はただの砂糖の塊ですが、真っ黒で見た目は木炭そっくり。私も昔もらいました。このお話はどこかサンタクロースや獅子舞のお話に似て

いません。これらの慣習は、ひょっとすると遠い昔は同じお話で、世界に広まりながら形を変えていったのかも知れません。

イタリアの諺では「エピファニーは全てのお祭りを持ち去る」と言われ、魔女の訪れは翌日から学校や仕事が始まることを意味し、約一月のクリスマスシーズンの終わりを告げます。



ISO 9001 認証取得

さわやかな旅だち

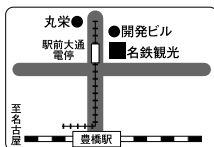
名鉄観光 豊橋支店

☎0532-54-8241

〒440-0888

豊橋市駅前大通り2丁目29番地

営業時間 9:00~18:00 日曜営業



文具通販最大手 ASKUL

新流通最多28,000アイテム Smartoffice

学校、保育園市場No.1の新流通 スクレックス

新流通三河No.1取扱高の

株式会社豊橋タイプ

豊橋市松葉町2の5

TEL (0532) 53-5111 (代)

FAX (0532) 53-6783

URL <http://www.t-type.co.jp>